

令和7年度博物館実習 実施要項

- 1 実施期間 令和7年8月26日(火)～8月30日(土) 計5日間
- 2 実施場所 兵庫県立歴史博物館(地階:多目的ルーム)
- 3 受入人数 19名
- 4 日程 日程(別紙1)のとおり
- 5 持ち物 ノート、筆記用具(鉛筆も)、博物館実習記録、昼食、上履き(スリッパ等)
三角定規1組(30cmタイプで目盛り方眼が入ったもの)、定規(30cm)
巻き尺(布の巻き尺1.5m以上)、ハンカチ(不織布マスク可)
- 6 注意事項 (1) 必ず5日間出席すること
(2) 博物館北側職員通用口から入館すること
(3) 各日入室後すぐに出席簿にサインし、名札を着用すること
(4) 実習生の控室は地階多目的ルームとする
(5) 各日退館時に名札を返却すること
- 7 服装について (1) 実習生として節度ある服装で出席すること(スーツの着用は不要)
(2) 作業に適した服装で出席すること(スカート、短パンは不可)
(3) 動きやすい靴及び靴下を着用すること(かかとの高い靴は不可)
(4) ツメを切っておくこと(マニキュアの着用は不可)
(5) 実習中アクセサリ類は着用しないこと
(6) 服に汚れ等が付着する場合がありますため気を付けること
- 8 レポートの提出 博物館実習修了後、当館様式にてレポートを提出すること
(1) テーマ 当館作成のレポート用紙に記載のテーマから1つ選ぶ
(2) 字数 850字以内
(3) 様式 当館指定のレポート用紙
(4) 提出期限 令和7年9月12日(金)17:00
(5) 提出方法 電子メールに添付して担当者アドレスへ送付
(6) 留意点
 - ・ 同レポートは、館運営の参考として活用する
 - ・ 後日、館から各大学に送付する
- 9 評価について (1) 当実習における段階別評価及び合否判定は行わない
(2) 各大学の実習評価表、修了証明書等の書類は作成しない
- 10 その他 (1) 実習に係る費用は基本的に不要(ただし、材料費等を負担する場合あり)
(2) 実習記録簿や各大学所定の出席簿等の返送が必要な場合は、各大学で返信用封筒を準備すること
- 11 連絡先 兵庫県立歴史博物館 事業企画課(担当:岩崎)
TEL: 079-288-9011 FAX: 079-288-9013
MAIL: Yoshihiko_Iwasaki@pref.hyogo.lg.jp